



2022年2月期 第1四半期決算短信〔IFRS〕（非連結）

2021年7月15日

上場会社名 株式会社ベイカレント・コンサルティング 上場取引所 東
 コード番号 6532 URL <https://www.baycurrent.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 阿部 義之
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役最高財務責任者 (氏名) 中村 公亮 TEL 03 (5501) 0151
 兼 管理本部長
 四半期報告書提出予定日 2021年7月15日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無：無
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満四捨五入)

1. 2022年2月期第1四半期の業績 (2021年3月1日～2021年5月31日)

(1) 経営成績 (累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上収益		営業利益		税引前利益		四半期利益		四半期包括利益 合計額	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2022年2月期第1四半期	13,343	33.2	4,994	67.2	4,980	67.5	3,605	80.2	3,605	80.2
2021年2月期第1四半期	10,020	28.1	2,987	82.0	2,973	83.0	2,001	81.6	2,001	81.6

	基本的1株当たり 四半期利益	希薄化後1株当たり 四半期利益
	円 銭	円 銭
2022年2月期第1四半期	235.29	234.67
2021年2月期第1四半期	131.23	130.75

(参考) EBITDA 2022年2月期第1四半期 5,021百万円 (64.7%) 2021年2月期第1四半期 3,049百万円 (65.7%)
 定義及び計算方法については、添付資料4頁「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (参考情報)」をご覧ください。

(2) 財政状態

	資産合計	資本合計	資本合計比率
	百万円	百万円	%
2022年2月期第1四半期	44,271	30,749	69.5
2021年2月期	46,003	30,018	65.3

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2021年2月期	—	55.00	—	115.00	170.00
2022年2月期	—	—	—	—	—
2022年2月期 (予想)	—	90.00	—	100.00	190.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2022年2月期の業績予想 (2021年3月1日～2022年2月28日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上収益		営業利益		税引前利益		当期利益		基本的1株当たり 当期利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	51,000	19.0	16,000	18.1	15,960	18.4	11,500	14.8	750.10

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

(参考) EBITDA 2022年2月期通期 (予想) 16,400百万円 (18.2%)

※ 注記事項

(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更

- ① IFRSにより要求される会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無

(2) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数（四半期累計）

2022年2月期1Q	15,541,141株	2021年2月期	15,541,141株
2022年2月期1Q	246,797株	2021年2月期	210,497株
2022年2月期1Q	15,321,806株	2021年2月期1Q	15,253,476株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその達成を約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	4
2. 国際会計基準による要約四半期財務諸表及び主な注記	5
(1) 要約四半期財政状態計算書	5
(2) 要約四半期損益計算書	6
(3) 要約四半期包括利益計算書	6
(4) 要約四半期持分変動計算書	7
(5) 要約四半期キャッシュ・フロー計算書	8
(6) 要約四半期財務諸表に関する注記事項	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期累計期間における我が国の経済は、新型コロナウイルス感染症の影響が長期化する中、先行きは不透明な状況が続いている一方で、多くの企業は多様な働き方と新たな価値の創造を両立することが求められています。

コンサルティング業界においても、各企業が企業価値の向上を目指すために必要な事業戦略の立案、新規ビジネスやサービスの創出、働き方改革、そして、それらの実行・実現に不可欠なデジタル技術の活用(DX: デジタルトランスフォーメーション)等、企業活動を様々な側面から支援するニーズは引き続き予想されます。

当社においては、DXを推進する代表的なコンサルティングファームの一つとして、従来からの当社の強みである企画力・実行力をベースとしたコンサルティングとデジタルの融合による高付加価値サービスを幅広い業種に対して提供するとともに、積極的な人材の採用・育成を行い、より一層の成長に向けて取り組んでまいります。

このような状況のもと、当社は2021年4月26日に公表いたしました「中期経営計画(2022.2月期~2026.2月期)」において、2022年2月期~2026年2月期の期間を「国内最大級の総合コンサルティングファームとして実績を積み上げる」ための5年間と位置づけ、売上、利益ともに継続的な成長(年率20%目安)を実現し、2026年2月期において売上:1,000億円、EBITDA:300億円超を目標として掲げております。

当第1四半期累計期間における人材採用面については、新たに約200名のコンサルタント(新卒含む)を採用することができました。また、収益面については、前事業年度に約18%増員したコンサルタントの戦力化が進んだことに加え、引き続きDXや事業戦略に関するプロジェクトを順調に受注することができ、前事業年度から好調に推移しております。さらに、2021年3月~5月における稼働率(注)の平均は、約90%の水準となり、収益性がより一層向上いたしました。

これらの結果、当第1四半期累計期間における売上収益については、前年同期に比べ33.2%の増収となり、営業利益については、前年同期に比べ67.2%の増益となりました。

なお、当社は、コンサルティング事業の単一セグメントであるため、セグメント別の記載はしていません。

(注) 稼働率

全所属コンサルタントに対する、ある時点においてプロジェクトに参画しているコンサルタントの割合

IFRSに準拠した業績

(単位:百万円)

回次	2021年2月期 第1四半期累計期間	2022年2月期 第1四半期累計期間	増減率 (%)
会計期間	自 2020年3月1日 至 2020年5月31日	自 2021年3月1日 至 2021年5月31日	
売上収益	10,020	13,343	33.2
売上原価	5,348	6,432	20.3
売上総利益	4,672	6,911	47.9
売上総利益率(%)	46.6%	51.8%	—
販売費及び一般管理費	1,685	1,917	13.8
営業利益	2,987	4,994	67.2
営業利益率(%)	29.8%	37.4%	—
税引前四半期利益	2,973	4,980	67.5
四半期利益	2,001	3,605	80.2

(注) 百万円未満は四捨五入して記載しております。

(2) 財政状態に関する説明

①財政状態の分析

IFRSに準拠した当第1四半期会計期間末における財政状態の状況は以下のとおりであります。

当第1四半期会計期間末における資産は、44,271百万円となり、前事業年度末に比べ1,732百万円減少しました。これは主に、現金及び現金同等物が884百万円、売上債権及びその他の債権が252百万円、たな卸資産が228百万円、有形固定資産が195百万円減少したことによります。負債は、13,522百万円となり、前事業年度末に比べ2,463百万円減少しました。これは主に、リース負債が193百万円、未払法人所得税が1,593百万円、その他の流動負債が391百万円、借入金が260百万円減少したことによります。資本は、30,749百万円となり、前事業年度末に比べ731百万円増加しました。これは主に、自己株式が1,202百万円、利益剰余金が1,842百万円増加したことによります。

②キャッシュ・フローの分析

IFRSに準拠した当第1四半期累計期間におけるキャッシュ・フローの状況は以下のとおりであります。

当第1四半期累計期間における現金及び現金同等物(以下、「資金」という。)は、前事業年度末に比べ884百万円減少し、当第1四半期会計期間末には15,411百万円となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第1四半期累計期間において営業活動の結果得られた資金は、2,460百万円(前年同期は2,525百万円の収入)となりました。主な増加は、税引前四半期利益4,980百万円、減価償却費及び償却費247百万円、売上債権及びその他の債権の減少額252百万円、たな卸資産の減少額228百万円、主な減少は、その他の流動負債の減少額503百万円、法人所得税の支払額2,805百万円によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第1四半期累計期間において投資活動の結果得られた資金は、55百万円(前年同期は59百万円の使用)となりました。これは主に、敷金の回収による収入65百万円によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第1四半期累計期間において財務活動の結果使用した資金は、3,399百万円(前年同期は1,331百万円の使用)となりました。これは、長期借入金の返済による支出263百万円、リース負債の返済による支出193百万円、自己株式の取得による支出1,204百万円、配当金の支払額1,739百万円によるものであります。

(参考情報)

当社は、投資家が会計基準の差異にとらわれることなく、当社の業績評価を行い、当社の企業価値についての純粋な成長を把握するうえで有用な情報を提供することを目的として、EBITDAを経営成績に関する参考指標としております。なお、当該EBITDA及び算出方法は以下のとおりであります。

IFRSに基づくEBITDA = 営業利益 + 減価償却費及び償却費 ± その他調整

(単位：百万円)

回次	2021年2月期 第1四半期累計期間	2022年2月期 第1四半期累計期間
会計期間	自 2020年3月1日 至 2020年5月31日	自 2021年3月1日 至 2021年5月31日
IFRSによる要約四半期財務諸表における営業利益	2,987	4,994
調整額：		
+減価償却費及び償却費(注)2	62	68
±その他調整(注)2、3	△0	△41
調整額小計	62	27
IFRSに基づくEBITDA	3,049	5,021

(注) 1. 百万円未満は四捨五入して記載しております。

2. 使用权資産に係る償却費については「+減価償却費及び償却費」から除いて「±その他調整」に含めております。

3. 「±その他調整」は、IFRS固有の会計処理等によるものであります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

2022年2月期の業績予想につきましては、2021年4月14日の「2021年2月期 決算短信」で公表いたしました通期の業績予想に変更はありません。

2. 国際会計基準による要約四半期財務諸表及び主な注記

(1) 要約四半期財政状態計算書

(単位:百万円)

	前事業年度 (2021年2月28日)	当第1四半期会計期間 (2021年5月31日)
資産		
流動資産		
現金及び現金同等物	16,295	15,411
売上債権及びその他の債権	5,801	5,549
たな卸資産	543	315
その他の金融資産	65	—
その他の流動資産	60	54
流動資産合計	22,764	21,329
非流動資産		
有形固定資産	2,027	1,832
のれん	19,187	19,187
無形資産	88	39
その他の金融資産	728	728
その他の非流動資産	9	7
繰延税金資産	1,200	1,149
非流動資産合計	23,239	22,942
資産合計	46,003	44,271
負債及び資本		
負債		
流動負債		
借入金	1,050	1,050
リース負債	733	720
その他の金融負債	221	205
未払法人所得税	3,039	1,446
引当金	10	—
その他の流動負債	5,600	5,209
流動負債合計	10,653	8,630
非流動負債		
借入金	4,428	4,168
リース負債	766	586
引当金	138	138
非流動負債合計	5,332	4,892
負債合計	15,985	13,522
資本		
資本金	282	282
資本剰余金	7,466	7,557
自己株式	△556	△1,758
利益剰余金	22,826	24,668
資本合計	30,018	30,749
負債及び資本合計	46,003	44,271

(2) 要約四半期損益計算書

【第1四半期累計期間】

(単位:百万円)

	前第1四半期累計期間 (自 2020年3月1日 至 2020年5月31日)	当第1四半期累計期間 (自 2021年3月1日 至 2021年5月31日)
売上収益	10,020	13,343
売上原価	5,348	6,432
売上総利益	4,672	6,911
販売費及び一般管理費	1,685	1,917
営業利益	2,987	4,994
金融費用	14	14
税引前四半期利益	2,973	4,980
法人所得税費用	972	1,375
四半期利益	2,001	3,605
1株当たり四半期利益		
基本的1株当たり四半期利益(円)	131.23	235.29
希薄化後1株当たり四半期利益(円)	130.75	234.67

(3) 要約四半期包括利益計算書

【第1四半期累計期間】

(単位:百万円)

	前第1四半期累計期間 (自 2020年3月1日 至 2020年5月31日)	当第1四半期累計期間 (自 2021年3月1日 至 2021年5月31日)
四半期利益	2,001	3,605
その他の包括利益	—	—
四半期包括利益	2,001	3,605

(4) 要約四半期持分変動計算書

前第1四半期累計期間(自 2020年3月1日 至 2020年5月31日)

(単位:百万円)

	資本金	資本剰余金	自己株式	利益剰余金	資本合計
2020年3月1日時点の残高	282	7,356	△760	14,570	21,448
四半期利益	—	—	—	2,001	2,001
その他の包括利益	—	—	—	—	—
四半期包括利益合計	—	—	—	2,001	2,001
配当金	—	—	—	△915	△915
株式報酬費用	—	48	—	—	48
所有者との取引額合計	—	48	—	△915	△867
2020年5月31日時点の残高	282	7,404	△760	15,656	22,582

当第1四半期累計期間(自 2021年3月1日 至 2021年5月31日)

(単位:百万円)

	資本金	資本剰余金	自己株式	利益剰余金	資本合計
2021年3月1日時点の残高	282	7,466	△556	22,826	30,018
四半期利益	—	—	—	3,605	3,605
その他の包括利益	—	—	—	—	—
四半期包括利益合計	—	—	—	3,605	3,605
自己株式の取得	—	—	△1,202	—	△1,202
配当金	—	—	—	△1,763	△1,763
株式報酬費用	—	91	—	—	91
所有者との取引額合計	—	91	△1,202	△1,763	△2,874
2021年5月31日時点の残高	282	7,557	△1,758	24,668	30,749

(5) 要約四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

	前第1四半期累計期間 (自 2020年3月1日 至 2020年5月31日)	当第1四半期累計期間 (自 2021年3月1日 至 2021年5月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期利益	2,973	4,980
減価償却費及び償却費	223	247
株式報酬費用	48	91
金融費用	14	14
売上債権及びその他の債権の増減額(△は増加)	914	252
たな卸資産の増減額(△は増加)	47	228
その他の流動資産の増減額(△は増加)	8	6
その他の金融負債の増減額(△は減少)	△38	△43
その他の流動負債の増減額(△は減少)	8	△503
その他	1	3
小計	4,198	5,275
利息の支払額	△11	△10
法人所得税の支払額	△1,662	△2,805
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,525	2,460
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△44	△1
敷金の回収による収入	—	65
その他	△15	△9
投資活動によるキャッシュ・フロー	△59	55
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入金の返済による支出	△263	△263
リース負債の返済による支出	△169	△193
自己株式の取得による支出	—	△1,204
配当金の支払額	△899	△1,739
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,331	△3,399
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	1,135	△884
現金及び現金同等物の期首残高	8,028	16,295
現金及び現金同等物の四半期末残高	9,163	15,411

(6) 要約四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

該当事項はありません。

(会計上の見積りの変更)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

当社は、コンサルティング事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。